



2025年2月5日

各位

会社名 株式会社エーワン精密  
代表者名 代表取締役社長 林 哲也  
(コード：6156、東証スタンダード市場)  
問合せ先 株式会社エーワン精密  
代表者名 代表取締役社長 林 哲也

### 第2四半期（中間期）業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年2月5日開催の取締役会において、最近の業績の動向、事業環境等を踏まえ、2024年12月20日に発表した2025年6月期第2四半期（中間期）及び通期業績予想を以下のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 2025年6月期第2四半期（中間期）業績予想数値の修正（2024年7月1日～2024年12月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	807	36	44	30	5.98
今回修正予想（B）	795	12	31	16	3.31
増減額（B－A）	△11	△23	△12	△13	—
増減率（％）	△1.4	△64.7	△27.4	△44.6	—
（参考）前期実績 （2024年6月期 第2四半期）	809	107	114	78	15.59

2. 2025年6月期通期業績予想数値の修正（2024年7月1日～2025年6月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	1,700	142	160	112	22.33
今回修正予想（B）	1,670	137	159	86	17.13
増減額（B－A）	△30	△5	△1	△26	—
増減率（％）	△1.8	△3.5	△0.6	△23.2	—
（参考）前期実績 （2024年6月期）	1,601	164	178	120	24.03

2. 修正の理由

2024年12月20日に業績の修正を行いました。12月は前月比で受注が減少傾向であり20日まで緩やかに下がっていましたが、その後年末にかけて大手メーカーの年末年始の休業、景気先行き不透明感の高まりで製造業全体に生産調整が入り、当社の売上高は一時的に大きく減少しました。急速な売上減少により利益率の減少が大きくなったため、2025年6月期第2四半期（中間期）、通期業績予想を修正いたします。

以上